

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理  
送信日時: 2018年1月25日木曜日 20:41  
宛先: csih@googlegroups.com  
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2018年1月25日発行  
添付ファイル: ●第150回定例研究会2018.01.28.pdf

◆-----◆  
中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2018年1月25日発行  
◆-----◆

【第150回定例研究会】

1月28日、豊田市の「とよた市民活動センター」にて13:00から開催いたします。  
当日のレジュメは、このメールに添付しておりますので、御参照下さい。

名鉄三河線豊田市駅・愛知環状鉄道新豊田駅下車すぐ・松坂屋豊田店のあるT-FACE A館の  
9階です。松坂屋のエレベーターで9階まで上がって下さい。  
会場はとよた市民活動センターの事務所で御確認下さい。

【シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第36回の参加申し込みがスタートしました】

詳細は、<http://csih.sakura.ne.jp/nitigi.html>  
を御参照下さい。

多くの会員の皆様のご参加をお願い致します。

1月28日の第150回定例研究会の会場においても参加申し込みを受け付けます。

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】

<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】

<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】

<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】-----

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

【2】シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第36回のご案内【訂正あり】

【3】第151回定例研究会／見学会のご案内【申し込み方法掲載】

---

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

---

- 第150回定例研究会 2018/1/28(日) 13:00~17:00 とよた市民活動センター
- シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第36回 2018/3/3(土) 10:00~(見学会) 13:00~(シンポ)  
会場: 栄ガスビル
- 第151回定例研究会／見学会 2018/3/4(日) 松阪市の丹生鉱山と立梅用水(10:00 松阪駅集合)  
参加費 3000円(バス代・保険代・手土産代を含む)
- 第26回総会・第152回定例研究会 2018/05/19(土) 予定 13:00~17:00 名城大学校友会館会議室予定
- 産業考古学会 2018年度総会 2018/05/25-27 栃木県足尾で予定

---

【2】シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第36回のご案内【参加申し込みスタート】

---

シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第36回を次の通り開催致します。

参加申し込みの受付を開始しました。会員の皆様、会員外の皆様のご参加をお待ちしております。

詳細は

<http://csih.sakura.ne.jp/nitigi.html>

にございます。

また、参加申し込みフォームへのリンクも上記ホームページにございます。

テーマ 「名古屋テレビ塔の新たな旅立ち ―ランドマークとしてのこれまでとこれから―」

名古屋テレビ塔は、昭和28(1953)年9月から着工され、翌29(1954)年6月竣工開業した日本初の集約電波塔です。戦後復興のシンボルでもあるこの塔は、名古屋中心部のランドマークとして欠かせないものになり、市民の多くに親しまれています。この設計者の内藤多仲博士は、耐震構造の父と称され、大正期の関東大震災にも耐えた歌舞伎座や、戦後の東京タワーも含めて生涯に60以上の塔を構造設計し、塔博士とも称されます。名古屋テレビ塔は平成23年7月24日には「テレビ塔」としての役割を終えましたが、国の登録有形文化財にも登録されており、価値の高い存在です。そのため、新しい耐震基準に適合させる改修免震工事が計画されています。その準備の中で多数の資料が再認識されました。

今回、この資料調査を通して、内藤多仲博士の足跡を含め、私たちは名古屋テレビ塔の記録継承すべき歴史について認識を深めたいと思います。

そして、今後の修復や保存、さらに活用の仕方などを、参加者のみなさんと共に考えましょう

日時 2018年3月3日 土曜日 13:05~16:45

会場 栄・ガスビル 5階キングルーム(定員132名)

参加費 資料代+会場費 会員・学生・後援団体関係者1,000円、一般1,500円

見学会 シンポジウム当日の午前中にテレビ塔の見学会を実施。申し込み多数の場合は抽選。

定員40名(第1班:10:00~ 20名、第2班:10:30~ 20名)

見学会参加費:500円(見学会参加費のみ現地にて参加費を集めます)

懇親会 17:30~19:00 参加費:5000円

場所:栄ガスビル 地下1階「しら河」

詳細は

<http://csih.sakura.ne.jp/nitigi.html>

を御参照下さい。

---

### 【3】第151回定例研究会／見学会のご案内【申し込み方法掲載】

---

2018年3月4日開催の第150回定例研究会／見学会は、2017年10月29日に台風で中止となった産業考古学会の全国大会の見学会で行く予定であった丹生鉱山と立梅用水などの見学を致します。詳細は次の通りです。

2018/03/04(日) 10:00、松阪駅西口集合、1530 松坂駅現地解散

10:00、松阪駅集合、マイクロバスで出発

10:45、丹生鉱山坑口あと

11:20、立梅用水(塔ノ本トンネル、ピオトープ周辺)

11:50、勢和町郷土資料館(水銀関係コーナー)

12:30、立梅用水井堰(井堰横の「道の駅茶倉駅」で昼食休憩を兼ね見学、弁当持参)

13:30、中電波多瀬発電所(初期のフランシス水車展示)

14:40、櫛田川突堤(長大な石積突堤)

15:30、松阪駅着、現地解散

参加費3000円(バス代、保険、手土産等含む) 当日集金

申し込み方法

必要事項を書いた FAX かメールで申し込むこと。定員 25 名になり次第締め切る。

必要事項：①氏名、②住所、③連絡先、④生年月日、⑤所属

申し込み先：天野武弘 FAX 0533-85-1010 (FAX 専用)

E-mail: [amano-ta07@pro.odn.ne.jp](mailto:amano-ta07@pro.odn.ne.jp)

--



中部産業遺産研究会のニューズレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

E-mail : [hidekih@wine.plala.or.jp](mailto:hidekih@wine.plala.or.jp)

Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



---

このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには [csih+unsubscribe@googlegroups.com](mailto:csih+unsubscribe@googlegroups.com) にメールを送信してください。

<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。

# 第 150 回定例研究会

2018.01.25 記

日時:平成 30 年 01 月 28 日 (日) 13:00~17:00

場所: とよた市民活動センター (豊田市駅前・松坂屋 9 階) 会議室

※プロジェクターとスクリーンを準備

豊田市若宮町 1-57-1 TEL 0565-36-1730 名鉄豊田市駅西へ徒歩 5 分

司会: 加藤真司、記録: 花村富雄、

新入会員紹介

## 1. 研究報告、調査報告

[150-11-01] 報告「渋川凱旋門」 朝井佐智子 (20 分)  
質問: (5 分)

[150-11-02] 報告「北九州の産業観光に関する試験的試み」 市原猛志 (20 分)  
質問: (5 分)

[150-11-03] 報告「豊川海軍工廠跡に残る配電盤調査から」 市野清志 (20 分)  
質問: (5 分)

14:30

<休憩> 10分

14:40

[150-11-04] 報告「岐阜県加茂郡東白川村 養蚕糸の歴史」 安江篤志 (20 分)  
質問: (5 分)

[150-11-05] 報告「愛岐トンネル群 6 号トンネルのインバート発掘について」  
山田 貢 (20 分)  
質問: (5 分)

[150-11-06] 報告「スコットランドの産業遺産を訪ねて」 石田正治 (20 分)  
質問: (5 分)

16:00

## 2. その他の諸報告、保存問題など

[150-21-01]

## 3. 研究誌、会報(研究会ニュースレター)

[150-31-01] 研究誌『産業遺産研究第 25 号』について 浅野伸一 (5 分)

[150-31-02] 会報ニュースレター 電子メール版の原稿募集 橋本英樹 (1 分)

## 4. シンポジウム

[150-41-01] シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 36 回 八田健一郎 (10 分)  
テーマ: 「名古屋テレビ塔の新たな旅立ち ―ランドマークとしてのこれまでとこれから―」  
2018/03/03 (土) 13:00~16:50 名古屋・栄ガスビル 5 階キングルーム(定員 190 名)

参加費（入場料+講演報告資料集代）：会員 1,000 円、一般 1,500 円、学生：資料集要は 1,000 円  
同日 TV 塔見学会 定員 40 名：10:00～第 1 班 20 名、10:30～第 2 班 20 名、参加費：500 円  
（参考：テレビ塔展望料金 大人団体 600 円）

懇親会 シンポ終了後 17:30～19:00 参加費：5,000 円 場所：栄ガスビル地下 1 階「しら河」  
申し込み：ホームページなど参照

[150-41-02] パネル展と講演会「中部における国産車のあゆみ」報告 藤田秀紀(5分)

- ・第 13 回 2017 年度パネル展 11 月 28 日（火）～12 月 10 日（日）名古屋市都市センター
  - ・パネル展講演会 2017/12/03(日) 13:00 ～ 17:00 名古屋都市センター
  - ・パネル展入場者数 2198 名、講演会参加者 70 名
- 2018 年度パネル展と講演会 予定
- ・第 14 回 2018 年度パネル展の展示期間 平成 30 年 11 月 27 日（火）～12 月 9 日（日）
  - ・パネル展講演会 2018/12/02(日) 13:00 ～ 17:00 名古屋都市センター
  - ・検討中のテーマ例(「中部における国産航空機のあゆみ」、「モダン都市名古屋の形成」、他)

## 5. 見学会、その他の催し物

[150-51-01] 小見学会「三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所、  
飛島工場」(「H-II B」ロケットの組立工場) 見学会のご案内

○日時：2018 年 2 月 8 日（木） 13:30～15:00

○場所：愛知県海部郡飛島村

○集合：12:50 地下鉄名城線築地口集合（工場まで車で約 20 分）

○人数：15 名（MAX）申し込み終了しました。

○募集方法：12 月 3 日の研究会終了後希望者を募り、15 名を決定しました。

- ・参加費 500 円 当日集金

[150-51-02] 第 151 回定例研究会/見学会 天野武弘（5分）

2018/03/04（日） 10:00、松阪駅西口集合、1530 松坂駅現地解散

10:00、松阪駅集合、マイクロバスで出発

10:45、丹生鉱山坑口あと

11:20、立梅用水（塔ノ本トンネル、ビオトープ周辺）

11:50、勢和町郷土資料館（水銀関係コーナー）

12:30、立梅用水井堰（井堰横の「道の駅茶倉駅」で昼食休憩を兼ね見学、弁当持参）

13:30、中電波多瀬発電所（初期のフランスス水車展示）

14:40、櫛田川突堤（長大な石積突堤）

15:30、松阪駅着、現地解散

参加費 3000 円（バス代、保険、手土産等含む）、当日集金

参加費申し込み方法:必要事項を FAX かメールで申し込むこと。定員 25 名になり次第締め切る。

必要事項：①氏名、②住所、③連絡先、④生年月日、⑤所属 担当：天野武弘

天野武弘宅 FAX 0533-85-1010（FAX 専用）、E-mail: amano-ta07@pro.odn.ne.jp

[150-51-03] 第 16 回「ものづくり文化再発見!ウォーキング 2017 年秋」 柳田哲雄（1分）

新旧の”絞り”の技、現代のものづくり現場をめぐり、山車まつりへ(約 9km)

日時 2017 年 10 月 01 日（日）集合 10:00

コースの概要: 名鉄 鳴海駅前 (スタート) ⇒誓願寺⇒鳴海神社⇒(株)パイオニア風力機⇒千鳥塚⇒NARUMI⇒赤塚古墳跡⇒旧鳴海球場⇒善照寺砦跡⇒平部町常夜燈⇒四本木の松⇒有松天満社⇒小塚家住宅⇒岡家住宅⇒まり木綿⇒中濱家住宅⇒有松・鳴海絞会館⇒有松山車会館 (ゴール)

当日、「有松山車まつり(有松天満社秋季大祭)」が行われていました。

参加費: 500 円 (小・中学生は無料)・参加者: 699 名 今回は 19 回の開催で、最多の参加者数となりました。

[150-51-05] 「定例研究会で見方調べ方や調査研究報告予定及び見学希望の申し出のお願い」  
企画幹事

## 6. 文献紹介、資料紹介 ( ) 内は紹介者

### 【参考文献】

[150-61-01] 「ニューズレター」 2018.1.15 No.0128 東京産業考古学会 (事務局)

[150-61-02] 「ニューズレター」 2018.1.20 第 98 号 近畿産業考古学会 (事務局)

[150-61-03] 「九州産業考古学会報」 2018.1.10 第 26 号 九州産業考古学会 (事務局)

### 【参考資料】

[150-62-01] 豊田佐吉生誕 150 周年特別企画第二弾「研究と創造の生涯 佐吉の志と、それを支えた人々」 93p 冊子 トヨタ産業技術記念館 1 月例会参加者に寄贈 (事務局)

### 【その他の資料】

[150-63-01]

## 7. 出版広報事業

[150-71-01] インターネット <http://csih.sakura.ne.jp/> 左記です。一度ご覧下さい。

[150-71-02] 中部産業遺産研究会の本

## 8. 委員会、役員会、研究分科会 ◇印予定会議

[150-81-01] 幹事会・役員会等 (事務局)  
2017 年度(平成 29 年度)

- ・第 1 回役員会 2017/05/07 (日) 13:00～とよた市民活動センター会議室 第 25 回総会準備
- ・第 2 回役員会 2017/11/11 (日) 13:00～とよた市民活動センター会議室 第 26 回総会役員改選、産業遺産研究会誌の執筆要綱、査読委員会等

◇第 3 回役員会 2018/04/29 (日) 13:00～とよた市民活動センター会議室予定 (1/29 予約) 第 27 回総会準備など、

- ・第 1 回幹事会 2017/05/11 (メール) 全国風穴サミットの後援名義
- ・第 2 回幹事会 2017/05/27 (メール) 愛岐トンネルの発掘調査の後援名義
- ・第 3 回幹事会 2017/06/02 (メール) 総会の事業報告で活動成果や問題点の質問、パネル展の講演会の報告に指摘、入会のしおりの訂正
- ・第 4 回幹事会 2017/06/15 (メール) 浜名湖底に沈む陸軍戦車の調査依頼
- ・第 5 回幹事会 2017/06/25 (メール) 9 月見学会に岡谷蚕糸博物館と周辺の産業遺産、
- ・第 6 回幹事会 2017/07/11 (メール) 岡谷の産業遺産をめぐる旅 バス旅行、企画案
- ・第 7 回幹事会 2017/08/28 (メール) 岡谷見学会、パネル展の講師交通費、役員会の日程
- ・第 8 回幹事会 2017/09/04 (メール) 上尾新聞社より明治村ブリュナエンジンの報告書転載
- ・第 9 回幹事会 2017/11/11 (メール) 来年 3 月見学会、5 月総会の曜日変更・記念講演、改選人事
- ・第 10 回幹事会 2018/1/15 (メール) 第 2 回役員会開催日について、

◇会計監査 2018/04/6 (日) 13:00～東生涯学習センター予定 (2/1 以降予約)

[150-81-02] シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第36回 実行委員会

- ・第1回 2017/03/26(日) 10:00～ とよた市民活動センター 会議室
- ・第2回 2017/05/28(日) 10:00～ 名古屋市市政資料館 集会室
- ・第3回 2017/07/23(日) 10:00～ トヨタ産業技術記念館 ホールA
- ・第4回 2017/09/24(日) 見学会途上 移動バス内で臨時開催
- ・第5回 2017/12/03(日) 10:00～ 名古屋都市センター11F 喫茶コーナ
- ・第6回 2018/01/28(日) 10:00～ とよた市民活動センター 会議室

[150-81-03] 第13回 2017年度パネル展「中部における国産車のあゆみ」

- ・第3回 2017/06/11(日) 14:00～16:30 名古屋都市センター13F
- ・第4回 2017/08/20(日) 14:00～16:30 名古屋都市センター13F
- ・第5回 2017/10/08(日) 14:00～16:30 名古屋都市センター13F
- ・第6回 2017/11/04(日) 14:00～16:30 名古屋都市センター13 パネル最終確認

[150-81-04] 研究誌『産業遺産研究第25号』編集委員会

- ・必要に応じて電子メールや電話にて開催

## 9. 事務局関係

[150-91-01] 2017年度 ◎年会費4千円振り込み先は、下記までお願いします (会計幹事)

[銀行口座] 三菱東京UFJ銀行 鳴海支店 普通預金

口座名：中部産業遺産研究会 口座番号：1531266

[150-91-02] 研究会スケジュール、関連団体スケジュール、他

- ・第150回例会 2018/01/28(日) 13:00～17:00 会場 とよた市民活動センター
- ・シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第36回 2018/03/03(土) 13:00～16:50  
名古屋 栄・ガスビル(Tel: 052-732-3211) 5階 キングルーム
- ・第151回例会/見学会 2018/03/04(日) 10:00～15:30 松坂の丹生鉱山坑口跡、立梅用水、中電波多瀬発電所、櫛田川突堤など
- ・第26回総会・第152回例会 2018/05/19(土)予定 13:00～17:00 名城大学校友会館会議室予定  
記念講演 梅本良作氏予定
- ・産業考古学会 2018年度総会 2018/05/25-27 栃木県足尾で予定

[149-91-03] 会員異動 ( )内は入会・退会の日

- ・入会：・小栗将達 (2017/04/01) 一宮市、
- ・磯部恭子 (2017/04/04) 多治見市、
- ・富成一也 (2017/06/11) 知多市、
- ・柘植芳之 (2017/07/23) 豊橋市、
- ・小西信彦 (2017/10/28) 岡山市、
- ・市原猛志 (2017/11/07) 北九州市、
- ・藤原明男(2017/12/19) 名古屋市中川区、興味関心：国産自動車黎明期に活躍された設計技術者やデザイナー、戦前の三菱航空機開発部隊、中部地区に眠る技術者のお墓
- ・退会：松井三希子 (2017/09/29)、都築正之 (2017/08/21)

2017.05.01 現在 126名、2017.12.21 現在 129名

**16:55 終了 後片付けをお手すきの方はお手伝いください。**

懇親会 豊田市駅界限

連絡先事務局: 大橋高雄 電話/Fax 052-876-0337 E-mail: [ohashi05@ai.wakwak.com](mailto:ohashi05@ai.wakwak.com)

〒458-0804 名古屋市緑区亀が洞 3-1740